

# あくろいし 市議会だより



vol. 23  
平成30年12月1日発行



「中野もみじ山」(写真提供者 黒石市在住 工藤さん)

## 目次

---

第3回定例会議案審議 .....	2～3
一般質問など .....	4～6
議員活動報告書 .....	7
「宮古市黒石市姉妹都市議員交流会」開催 など .....	8

## 第3回定例会議案審議

可決された議案の中から

主なものを紹介します。

○平成30年第3回定例会

会期18日間

9月11日～9月28日

○第3回定例会で可決等した議案等

市長提出議案37件中・・・37件

以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名とその結果は、市議会ホームページでござんください。

新設黒石市立黒石小学校新築に伴う  
各工事契約が締結されました



○工事請負契約の締結について

今期定例会では条例により、議会の議決が必要な予定価格1億5千万円以上の工事等に係る契約議案として、建築工事、機械設備工事、電気設備工事の計3件の契約について提案され、審議の結果可決されましたので、その内容を紹介します。

契約金額

建築工事

18億900万円

機械設備

3億1968万円

電気設備

2億5812万円



新設黒石小学校完成予想図

平成29年度決算

(公営企業会計の一部を除く)

が認定されました



平成29年度黒石市一般会計決算、特別会計(前定例会で認定となった黒石病院及び上・下水道事業会計決算を除く)及び財産区会計については、議員全員をもって構成する決算特別委員会での質疑・採決を経て認定され、本会議において原案のとおり全て可決されました。

なお、一般会計及び国民健康保険、介護保険特別会計については起立採択となり、賛成多数で認定となりました。

○平成29年度黒石市一般会計決算

歳入総額

157億7357万7千円

歳出総額

154億8395万9千円

歳入歳出差引

2億8961万8千円

## 平成30年度9月補正予算を

可決しました



今期定例会では、予算に関する議案として10件の補正予算案が提出されました。

その中から、一般会計予算案では独立行政法人日本スポーツ振興センターからの地域スポーツ施設整備助成を活用し、黒石運動公園野球場のバックスクリーン、スコアボードの改修等をする予算（4000万円）、御幸公園利用者の利便性向上を目的として、園内の一部を舗装し駐車場とする予算（1200万円）、6月の大阪北部を震源とする地震による塀の倒壊被害を受け、学校の既設の塀の安全点検を行い、危険箇所と確認された施設のうち、浅瀬石小学校のブロック塀及び中郷小学校の門柱の撤去等に伴う予算（728万8千円）等が盛り込まれた内容となっております。

市議会では、これらを含む補正予算案について、審議の上、原案のとおり可決しました。

その結果、黒石市の平成30年度一般会計の予算額は、次のとおりとなりました。

### ○平成30年度黒石市一般会計

補正予算額 3億1039万3千円

補正後の予算額

164億926万8千円

## 南黒地方福祉事務組合の解散について可決されました



### ○南黒地方福祉事務組合の解散について

今期定例会では南黒地方福祉事務組合施設（もみじ学園、青葉寮）の民間移譲に伴い、同組合の解散および財産処分等について、地方自治法により、関係地方公共団体の議会の議決が必要なことから、議決を求められ、審議の結果可決されました。

## 青森県市議会議員研修会に参加しました

10月3日、十和田市のサンロイヤル十和田を会場に市議会議員研修会が開催されました。

今回は早稲田大学マニフェスト研究所事務局長である中村健氏を講師に迎え「地方議会が実現する地方創生」を演題に講演が行われました。

講師からは政策、予算が国から与えられていた中央集権時代から地方分権に移行した今だからこそ議会の力が求められるという事や、四日市市議会をはじめとする全国の議会改革の先進的な取組事例の紹介がありました。そのほか、アンケート結果に基づく真に住民が政治に期待する事や地方議会選における候補者選定の理由について等の講演があり、参加者全員大変参考になりました。

# 一般質問

## 7人が市政を問う

第3回定例会において行われた一般質問の中から1議員につき2項目程度の質問及び答弁の要旨を質問議員が作成し掲載しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

また議会ホームページでは、会議録の公開を行っております。一般質問の内容はPDFファイルにて御覧いただけます。

携帯電話やスマートフォンで下記QRコードを読み取っていただくと簡単に掲載サイトに接続できます。



三上 廣大 議員  
新政会

一問一答方式

問

2025年青森国体に係る当市の準備状況は。

答

当市では2025年開催の第80回国民体育大会に係る会場地町町の第一次選定に、バドミントン競技が内定されております。来年10月に中央競技団体による正規視察も予定されている事から視察に向けた準備を進めております。

また、視察後には県に視察報告書を提出する事となっております。視察員から指摘等があった場合は青森県バドミントン協会と連携し、問題の解決、大会の成功へ向け取り組んでまいります。

その他の質問

- ① 当市の祭りについて
- ② 市長と10地区の意見交換について
- ③ 黒石市スポーツ推進計画について



高橋美紀子 議員  
高佑会

一問一答方式

問

当市の経済を担う農業の位置付けについて。

答

産業を支える農業は、当市の基幹産業と位置付けています。他産業と遜色のない所得確保に向け、生涯の職業として位置付けられるよう今後も様々な取り組みを実施していきます。

問

当市の行財政改革について。

答

市民や企業の利便性に努めること、効率的に業務を行うことは、行政サービスを提供する上で重要だと認識しています。コスト意識についても、徹底した予算の適正執行と経費節減の意識をもって日々業務に従事しています。

その他の質問

- 当市のインバウンド対策についての現状と課題、今後の取り組みについて



工藤 俊広 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

災害対策の取り組みについて。

今後、市内10地区のリーダーとして災害時などに重要な役割を担う防災士を養成するための取り組みを検討してまいります。また、災害時要援護者の避難計画である個別計画を活用し、避難支援体制の整備を図ってまいります。

インバウンドの今後の取り組みについて。

市内の外国人宿泊者は台湾、韓国、中国などを中心に平成29年で2336人と前年の約1.5倍となっております。今後、長期滞在傾向があるオーストラリアにターゲットを絞り、現地派遣予定の職員等と連携して誘客を図ってまいります。



大溝 雅昭 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

合葬墓についての考えは。古い資料などの遺品整理に対応できないか。

合葬墓について、秋田市、弘前市の情報を収集しています。当市では姥懐霊園の今後の造成の時期に、他市町村の調査、市民のニーズなど、総合的に判断して考えたいと思います。遺品については、貴重な資料の可能性があるので相談を受ける事は可能と考えます。

出生数と少子化の対策は。

出生数は、平成25年248人、平成29年は176人となっております。全庁を挙げて横断的かつ戦略的にあらゆる分野で施策を実施します。また、平成27年10月に妊娠・出産・子育ての支援を目的とした子育て世代包括支援センターを設置しました。



中田 博文 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

中心市街地活性化基本計画における旧大黒デパート跡地利用について。

旧大黒デパートの跡地は市役所機能を有する複合施設を整備したいと考えており、国の有利な制度を活用するためにも中心市街地活性化基本計画の中に位置付け、計画の期限である5年間で取り組んでいきたいと考えております。

市立図書館を旧大黒デパート跡地に予定している複合施設内に設置した方が中心市街地の活性化に繋がらないか。

市民との意見交換の場などで検討していきます。





工藤 禎子 議員

日本共産党

一問一答方式

問 経済的理由でお墓を持っていない方、子どもがいない世帯や代々のお墓を守っていく事が困難な方たちに合葬墓の設置を。

答 従来型の墓地区画の追加造成の必要性とともに、検討すべき課題と捉えまして、合葬墓を整備している自治体や取り組みに入っている自治体の情報調査を実施し、検討を進めてまいります。

問 秋田雨雀記念館の文化芸術基  
本法の位置づけと移転整備は。

答 秋田雨雀の功績を示す貴重な施設と考え、津軽こみせ駅2階の使用料の減免を行っております。市としても出来るだけ早く移転が実現出来るよう支援してまいります。

その他の質問  
○地域包括ケアについて  
○廃校後の活用について



佐々木 隆 議員

黒石市民クラブ

一括方式

問 避難場所・避難所における市民への周知方法と小・中学校適正配置後の代替場所に対する考えは。

答 避難場所・避難所が記された「黒石市防災マップ」を每户配布しており、各公共施設にも配置しております。小・中学校適正配置後は避難場所等も整理・統合されますので自主防災組織や地区協議会等と連携・協力しながら対策を講じてまいります。

問 今年度から変更した市職員採用試験制度の効果は。

答 SPI3検査に変更したことにより、一般行政職の上級試験受験者が昨年度より64人増加しており競争率が高まりました。今後企業説明会の開催、就職情報サイトの活用等で優秀な人材の確保に努めてまいります。

## 経済建設常任委員会活動報告

### 【平成 29 年度『地区要望・提言』に係る進捗状況について】

10月9日、経済建設常任委員会（工藤和行委員長）は、「平成29年度『地区要望・提言』に係る進捗状況」について市内8か所を午前視察し、その後、午後から委員会を開催し、各担当課から説明を受けました。

その中で、委員からは「限られた予算の中で実施しており、その内容については概ね良好である。今後も市民に対し丁寧な説明を行い、事業を行っていただきたい」との発言がありました。今後も事業の進捗状況に対し委員会として注視していきます。

また、台風21号によるりんご等農産物の被害状況等についても担当課より説明を受けました。

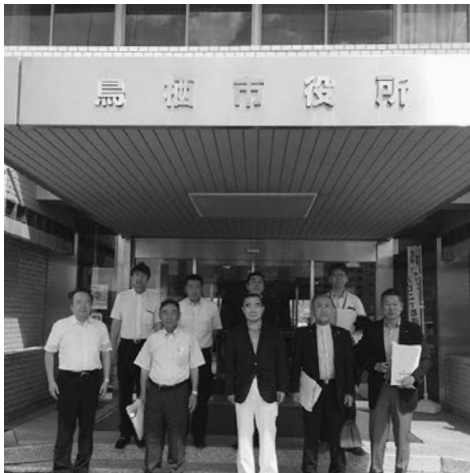


派村地区に設置した街灯の状況を確認

# 議員活動報告書

## 自民・公明クラブ

村上 隆昭・中田 博文  
村上 啓二・工藤 俊広  
大溝 雅昭・大久保朝泰  
工藤 和行・今 大介  
北山 一衛



鳥栖市役所前にて

- 視察先 佐賀県鳥栖市「企業誘致の取り組みについて」  
山口県萩市「まちじゅう博物館の取り組みについて」
- 期 間 平成30年8月20～22日

佐賀県鳥栖市は抜群の交通アクセス地域として、昭和29年の市政施行と同時に工場誘致条例を策定し、県と連携しながら積極的に企業誘致を展開しました。その結果、分譲開始から現在まで6つの工業団地用地を整備し、九州でも有数の「内陸工業都市」、「物流拠点都市」として発展しました。現在も新たな産業団地を整備しています。当市もインターチェンジを核とした産業集積のため、県と連携していく必要があると感じました。

山口県萩市は現在4ヶ所の重要伝統的建造物群保存地区があり、世界遺産としても「明治日本の産業革命遺産」が登録され、平成27年には300万人の観光客を迎えています。また、景観形成基準も定めており、例えばユニクロの看板は白と茶色、宝くじ売り場の看板は白、公共施設は瓦屋根など景観形成には徹底していました。当市も中町こみせ通り周辺の景観を統一し、さらなる観光客誘致に繋がられないかと感じました。

## 黒石市民クラブ

福士 幸雄・工藤 和子  
後藤 秀憲・佐々木 隆



地元小学校が制作した「くまモン」  
がんばるばい益城！

- 視察先 大分県杵築市「伝統的建造物群保存地区の取り組みについて」  
熊本県益城町「平成28年熊本地震に係る現状と復興への取り組みについて」  
福岡県朝倉市「廃校の有効活用について」  
「平成29年7月九州北部豪雨に係る現状と復興への取り組みについて」
- 期 間 平成30年10月16～19日

大分県杵築市では「重要伝統的建造物群保存地区」を活用したまちおこしについて調査しました。趣のある美しい武家屋敷であり、景観の保存と観光客受入体制を学びました。

熊本県益城町では熊本地震に対する復興復旧状況を調査しました。現在、仮設庁舎で業務を行っており、震災の記憶、記録を風化させず、次世代へ受け継ぐための仕組みづくりを目指しておりました。

福岡県朝倉市では廃校の有効活用と九州北部豪雨に対する復興復旧状況について調査しました。廃校利用の成功には若い方の考えを取り入れることが不可欠だと感じました。また、復興推進室を設置し、市民一人ひとりに寄り添う施策に取り組んでおりました。

自然災害はいつ起こるかわかりません。当市においても日頃からの防災に対しての備えと意識を持ち、共に自主防災組織を強化していかなければならないと感じました。

# 『宮古市黒石市姉妹都市議員交流会』を開催しました

11月1日、2日と姉妹都市である宮古市から市議会議員14名が黒石市を訪れ研修会と交流会が行われました。

東日本大震災から7年を超え、今年4月に行われた定数削減後の選挙を経た新たな陣容で黒石市議会との交流が図られました。黒石市の魅力を感じてもらうために、金平成園やこみせ通り、新設されたJA津軽みらい北カントリーエレベーターを視察し宮古市の議員から積極的に質問が出されました。翌日には秋真っ盛りの中野もみじ山を散策し、見事な紅葉に感動していました。続いて黒石観光りんご園でリンゴ狩りを体験し、採れたてのリンゴと園地からの岩木山に魅了されていました。2日間天気にも恵まれ、黒石の魅力十分に伝えられたと思います。

宮古市政治調査会会長の竹花邦彦議員から宮古市では今後、通年議会の実施を予定していること、合併による交流市が3市ある事等の報告があり、今後50年以上の歴史がある黒石市との交流を大切にしていきたいとの挨拶がありました。



黒石観光りんご園にて岩木山と津軽平野を背景に記念撮影

# 黒石市連合婦人会「市議会議員と語る会」に参加しました

10月18日黒石市連合婦人会主催による「市議会議員と語る会」が婦人会館において開催されました。

今回は新人議員と黒石市連合婦人会の皆様が市議会の活動状況や当市の諸問題について意見交換を行う事となり、高橋美紀子、三上廣大両議員が出席し事前に提出された7つの質問事項に基づいて対話形式で進められました。

その質問内容では旧大黒デパート窓ガラスにイラストを描いて景観を良くしてみてもどうか、中心市街地の活性化についてどう考えているか、黒石よされの出発を御幸公園にしてはどうか、黒石の祭りの今後についてどう考えているか等、議員、市連合婦人会との間で活発な意見交換がなされ、共に黒石力の更なる向上と黒石の活性化を目指す双方にとって大変有意義な時間となりました。

今回の語る会で市連合婦人会の皆様から頂いた多くのご意見、ご要望を踏まえ今後の議員活動や政策に活かしてまいりたいと思います。



活発な意見交換を行いました

## 編集後記

「議会だより編集特別委員会」の目的は、市民の皆様にご覧いただき、議会活動の様子を限られた紙面の中で、より解りやすく伝える事にあります。日々試行錯誤を繰り返して、お伝えしておりますが、更なる『議会だより』充実のために市民の皆様のご意見、ご要望をお聞かせいただければ幸いです。今後ともご愛読いただきます様、宜しくお願い致します。 工藤 俊広

## 議会だより編集特別委員会

- |     |   |    |     |
|-----|---|----|-----|
| 委員  | 長 | 工藤 | 俊広  |
| 副委員 | 長 | 工藤 | 和行  |
| 委員  |   | 工藤 | 和子  |
| 委員  |   | 高橋 | 美紀子 |
| 委員  |   | 今  | 大介  |
| 委員  |   | 三上 | 廣大  |